

フィルムの突き刺し強さ

【測定試料】

フィルム(フィルムA、フィルムB)

【装置情報】

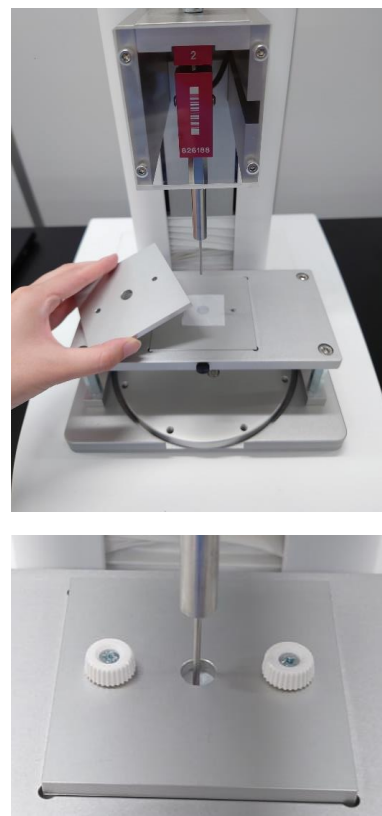
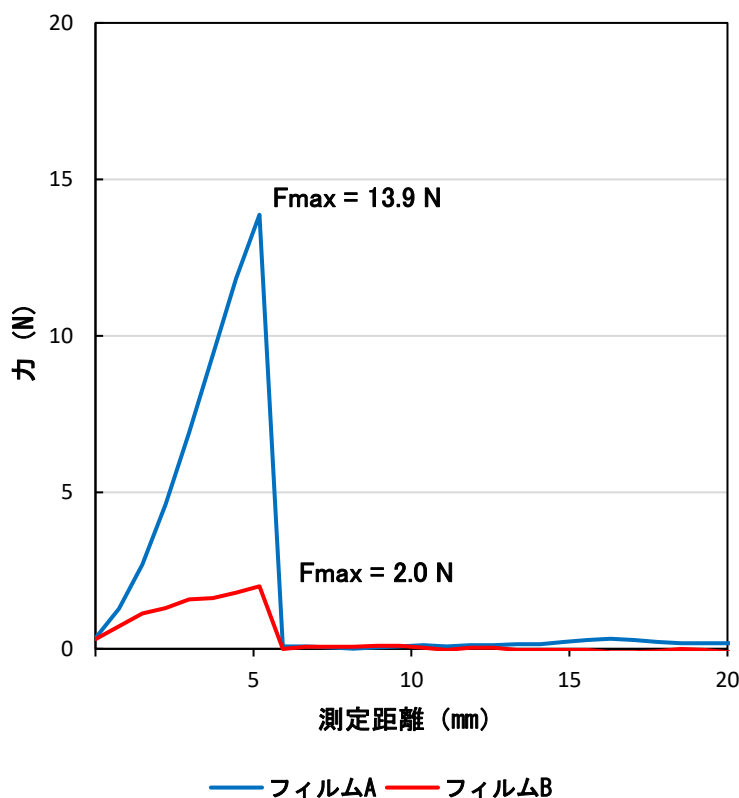
装置 : TX-700
プローブ : 円筒型プローブΦ2 mm
治具 : 突き刺し治具(特注)
センサー : 500 N

【測定条件】

測定モード : 圧縮
圧縮速度 : 1 mm/s
圧縮距離 : 20 mm
試料検出 : 0.2 N
測定温度 : 室温

【測定】

1 mm/sの速度でプローブが試料を貫通する距離を圧縮し、試料の突き刺し強さを測定した。



【結果】

ピーク後に力が0になった際の経過時間から、2種類のフィルムはおおよそ同じ圧縮距離で破断したことが分かる。

力の最大値からフィルムの突き刺し強さが得られた。2種類のフィルムを比較したところ、フィルムAはフィルムBの約7倍であった。

Keywords: テクスチャーアナライザー, 円筒型プローブ, 突き刺し治具, プラスチックフィルム, フィルム, ラップ, 突き刺し強さ, 貫通, 破壊